

**奥州ピーマン栽培・データ活用研修会及び  
施設園芸におけるスマート化実地勉強会  
開催要領**

**1. 趣 旨**

岩手奥州地域データ活用型果菜産地づくりコンソーシアムでは、令和4年度採択スマート農業技術活用産地支援事業において、岩手県南地域の重点品目である施設園芸（ピーマン）を対象とし、環境モニタリング機器等を活用したデータ収集・分析及び、データを活用した産地課題解決に取り組んできた。令和6年度は「尻腐果の低減」を主な取り組み課題としている。本研修会・勉強会では、これらの取り組みについて広範な地域への情報発信と社会実装を加速化するため、農業生産者や学生等、スマート農業の担い手になり得る地域の潜在的な人材に向けて、先進経営体でのデータ活用事例・取組状況の紹介およびスマート農業機械の実演を行う。

**2. 共 催** 岩手県、農研機構東北農業研究センター

**3. 開催日時** 令和6年11月12日（火）15:00～11月13日（水）15:00  
（受付開始：11月12日14:30、11月13日9:15）

**4. 開催場所** 講演：奥州地区合同庁舎 分庁舎 3階大会議室  
（岩手県奥州市水沢大手町5丁目5）  
現地見学：水沢地区姉体ピーマン生産農家圃場  
（岩手県奥州市水沢姉体町字占切35）

**5. 内 容**

11月12日（火）15:00～16:30

1) 開会挨拶 15:00～15:05

2) 講演

第1部（主な対象：行政・JA・大規模営農法人等のスマート農業担当者）

データ駆動型農業の最前線～産地でのデータ活用事例を中心に～ 15:05～16:30  
\*農水省の施策の解説も内容に含む。

テラスマイル（株） 代表取締役社長 生駒祐一 氏

11月13日（水）9:45～16:00

第2部（主な対象：生産者・スマート農業に関心のある方）

(1) データ駆動型農業の最前線～産地でのデータ活用事例を中心に～ 9:45～10:55  
テラスマイル（株） 代表取締役社長 生駒祐一 氏

----- 休 憩 ----- 10:55～11:05

(2) 岩手奥州地域データ活用型果菜産地づくりコンソーシアムでの実証概要と

これからの取り組みについて（仮） 11:05～11:30

岩手県農業研究センター 企画管理部 主査専門研究員 及川奈実絵 氏

(3) ファームチャットを活用した農業データ連携の実践について 11:30～11:55  
(株) ファーム・アライアンス・マネジメント 営業部長 小林和敬 氏

----- 休 憩 ----- 11:55～13:20

3) 現地見学 13:20～15:00

環境モニタリング装置、データ活用の実践場面見学、導入技術説明など

奥州農業改良普及センター 経営指導課 農業普及員 小向昌啓 氏

さいとう農園 齋藤博幸 氏

## 6. 参集範囲

生産者・農業法人、JA、学生・教育機関、行政・普及機関、公設試験研究機関、民間企業、農林水産省、農研機構 等

## 7. 定 員

講演の第1部、第2部 各60名（先着順）

※ 現地見学のみ参加は不可。参加申込時に現地見学への参加希望も確認し、希望者が60名に達した時点で現地見学の申込みを締め切る。

## 8. 参加申込み

・参加費：無料

・参加希望者は以下のURLにアクセスし申込みこととする。

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=MBzgSGhzkUq9DL7Stxstr9at-u3xLoJdtgq0CIXyzzpUMEZFTUYwNk9CN1pWTUJCS1o5VjBBV0cxUC4u>

・申込期限：11月5日（火）17時（ただし、定員に達した時点で受付を終了）

## 9. 連絡先

### 開催内容に関すること

岩手県南広域振興局 農政部農業振興課

TEL:0197-22-2842（内線314） E-mail:BD0004@pref.iwate.jp

### 参加申込みに関すること

農研機構東北農業研究センター みどり戦略・スマート農業推進窓口

TEL:019-643-3595 E-mail:smart-tarc@naro.affrc.go.jp

## 10. その他

- ・現地見学の会場へは往復を貸切バスで移動。バス発車時の集合場所は奥州地区合同庁舎駐車場。現地への自家用車等での来場は不可。
- ・現地見学終了後、JR水沢駅、奥州合同庁舎駐車場経由でJR水沢江刺駅まで運行する。
- ・現地見学は、圃場の状況や天候により中止となる場合がある。